



議会だより

〒299-2192 千葉県安房郡鋸南町下佐久間 3458
議会事務局 TEL 0470-55-4804

第107号



佐久間ダム公園 水仙ライトアップ

は
や
わ
か
り

12月定例議会

災害復旧費などで約1億1,371万円

2ページ

補正予算

鋸南学童スタートに向けて園舎改修予算計上

3~4ページ

一般質問

三国・緒方・鈴木・笹生・渡邊の5議員

4~7ページ

裏表紙

行ってみませんか 身近にある美術館

8ページ

12月議会

専決処分と補正予算 災害復旧費で約1億1,371万円

12月定例議会は、会期を10日から13日まででの4日間として開催した。議案は専決処分の承認2件、条例の一部改正4件、平成25年度補正予算5件など、合わせて11件が提出された。また、一般質問は三国・緒方・鈴木・笹生・渡邊の5議員が質問席に立った。

温泉関連ポンプ等 約936万円計上

専決処分の承認

9月24日付けで専決処分された一般会計補正予算（第3号）の内容は、台風18号の被害によるB&Gプール上屋膜体修繕費195万3千円など。

10月31日付けで専決処分された一般会計補正予算（第4号）の内容は、台風26号の災害による、測量・設計等業務委託費及び資料館等公共施設の修繕費214万4千8千円など。

専決処分の承認2件については、共に全員賛成で承認した。

また、本定例議会上程された一般会計補正予算（



温泉掘削現場（中佐久間地区）

第5号）及び水道会計補正予算（第3号）については賛成多数で可決し、他の議案については全員賛成で可決した。

温泉湧出量 3.5トン

平成20年から調査検討を始めた老人センター笑楽の湯の温泉化については、今年度温泉掘削に着手した。

また、12月補正では温泉揚湯装置設置及び温泉引込工事費として935万6千円を計上している。質問 温泉の掘削工事が終わっ

たようだが、温泉は出たのか。保健福祉課長 湧出量については、1日当たり3・5トン出ています。現在成分を分析し検査を行っています。要望 毎日きちんと温泉が利用できるように整備してほしい。

鋸南病院使用料及び水道料金の一部改正

消費税率が改定されることに伴い、鋸南病院に係る手数料や水道料金などの消費税率を平成26年4月1日より、現状5%から8%に改めようとするもの。

鋸南病院関係で改定が適用されるものは、発行される診断書等の証明書の文書料・入院に際しての病室差額ベッド代。水道関係で対象となるものは、基本料金や超過料金・メーター使用料・加入者分担金。



道路陥没現場（川籠線）



県道路肩崩落現場（奥山地区）

また、4月に請求される3月使用分の水道料金等については旧料金での請求となり、5月に請求される水

道料から新料金が適用される。なお、中央公民館・歴史民俗資料館・B&G海洋セ

ンターなどの町有施設の使料や役場窓口での住民票・戸籍謄本などの発行に係る手数料などの金額は据え

置きとなる。

鋸南学童スタートに向けて

園舎改修予算を計上

補正予算の主な質疑

質問 学童保育所改修工事の具体的な内容は。

教育課長 屋根の部分をつタン屋根に。屋内は、壁の柱部分の補強。床は、子どもたちが過ごしやすいように畳を18畳分敷き、エアコン2台を設置します。

質問 壁を補強するということだが、これは耐震補強になるのか。

教育課長 耐震診断は行っていませんが、プロの目か

ら見て、この補強で対応できるとい判断をいただいています。

質問 保田・勝山学童の子どもたちは、4月から旧勝山幼稚園の園舎で共に学童保育を行うが、人数に対して園庭が狭いと思うが。

教育課長 4月からは、園庭は保育園児と幼稚園児。小学校の校庭は小学生の児童に遊んでもらうよう工夫をします。怪我や事故等がないよう、保育士と指導員とが連携を取り対応します。

質問 学童保育は、災害発生時に不安のある建物ではなく、安全な施設で行うべきだと思いが、町の考えは。

副町長 改修や立て直す計画等も含め、今後十分に検討し対応します。

質問 中学校体育館の照明の現在の状況は。

教育課長 44基中、現在は19基のみ点灯しており、25基が点灯していません。

質問 照明を整備するための基準はないのか。

教育課長 体育館は300

ルクスという照度を平均的に確保するべきという基準があります。
要望 スポーツなど行う際に支障が出ないよう対処してほしい。

補正予算討論

一般会計の補正予算（5号）については、鈴木議員から『改修しようとする旧勝山幼稚園園舎は築55年が経過し老朽化しており、災害発生時に子どもたちの安全が守れるかどうか不安がある。そのような建物を改修し学童保育を行うのではなく、安全で安心して通わせられる場所で行うべき』との反対討論が行われた。

ここがききたい



いっぱん

質問

深掘りの埋め戻し

土砂の基準作りを

質問 鋸南開発の深掘りは平成19年から始まって現在海拔0・95メートルまで行われている。県の採石の許可や監督指導はきわめて不十分だと思うが、町長の感想は。

町長 県の指導やいろいろな行政対策については甚だ疑問があり、仮に、県がきちんと監督し指導を行ってれば、鋸南町は現在のようにはなっていないと私は判断をしています。

質問 埋め戻しについて、県の基準はどのようになっているのか。

町長 埋め戻しに使用する埋め戻し材については、場内表土等、あるいは自社の他の採取場の認可土砂、もしくは購入土砂で埋め戻し、



三国 幸次 議員

一般廃棄物や産業廃棄物及びその他の有害物質等を搬入しないことを誓約させています。しかし、採石法上での採石跡地の埋め戻し材については、なんら規定はされていません。

質問 県に、場外から土砂等を搬入して埋め戻しを行う場合の安全基準を作るよう要望する必要があると考えるがどうか。

町長 申請者に対し、採石法を的確に理解、順守するよう指導をしていただくた

一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ2億9,958万4千円を追加し、総額42億7,159万8千円となりました。

歳出の主なものは、老人福祉センター温泉湯装置設置及び温泉引込工事費935万6千円・学童保育所改修工事費392万7千円・保健福祉センター空調設備改修費1,641万円・旧法務局解体工事費1,500万円・勝山小学校プール浄化装置改修工事費760万4千円・道路橋梁災害復旧費6,650万・河川災害復旧費1,150万円・農地災害復旧費936万6千円・財政調整基金の積立1億4,433万1千円です。

なお、歳出に充当する財源は、普通交付税1億9,927万9千円・公共土木施設災害復旧費国庫負担金5,202万5千円・町債2,890万円が主なものです。

鋸南病院事業会計補正予算

収益的支出は、旧法務局建物の取り壊し費用として1,500万円、同資産の除却費として252万5千円を増額し、総額6,871万9千円となりました。

資本的支出では、屋上防水対策等施設改修の設計費として285万9千円を増額し、総額5,027万円となりました。

全基
準を
作成
する
よう
要望

質
問
し
た
い
と
考
え
ま
す。

土
砂
の



保田川増水時の濁流



深掘りされた採石場

材質から、埋めた後の土砂の強度まできちんとした基準を作成している。県に要

望すると同時に町としてもきちんとした対応が出来るよう独自の基準づくりを検

討して着手してほしい。
副町長 町としても、内容を含めて十二分に検討をし

ていきたいと考えます。

介護施設入所難どうする

災害の危険予知と対策を



緒方 猛 議員

質問 介護施設の中でも介護サービス利用料が最も安い「特別養護老人ホーム」は、町内では鋸南苑1カ所のみで定員は80人。それに対し、入所待機者は160

人になり、その内町民は90人。また、町外の施設に入所している方は100人以上いる。今後も入所希望者は一層増える傾向にあり、ご家族の方々の苦労は大変なものがある。受け入れ施設を増やす対策を考えるべきと思うが。

町長 現在、町としての計画や民間事業者から介護施設開設の要望はありませんが、要介護者や介護保険料の動向を総合的に判断し次期計画を立てていこうと考えています。

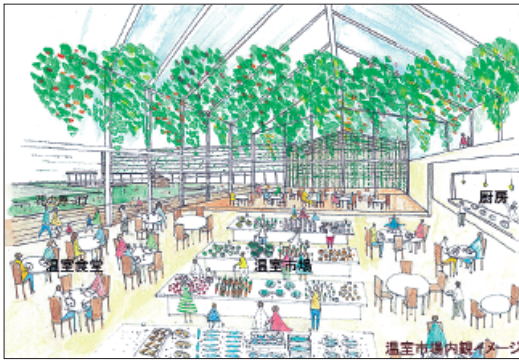
は介護施設の運営は民間にゆだね、介護予防の推進や施設介護から在宅介護への支援を行っていく考えです。
質問 台風26号では、保田川でも水位が3メートル上り、氾濫直前の場所があった。災害箇所の復旧は当然だが、増水時の危険予知と対策についてどのように考えているのか。

町長 台風26号の際には、現状把握に努め、広報活動や避難勧告を行いました。台風が去った後は、町内のパトロールなどを行い被害状況の確認の後、速やかに地域振興課長 河川整備は下流から上流に向かって整備するのが基本ですので、今後とも県に要望していきます。

町長 現在、町としての計画や民間事業者から介護施設

開設の要望はありませんが、要介護者や介護保険料の動向を総合的に判断し次期計画を立てていこうと考えています。また、町として

は介護施設の運営は民間にゆだね、介護予防の推進や施設介護から在宅介護への支援を行っていく考えです。



都市交流施設の直売所イメージ図



勝山学童の子どもたち

学童保育は安全な場所で

施設建設を早期に

質問 町が新たな学童保育施設をつくるにあたり、想定している施設の規模はどのくらいなのか。

教育課長 30人前後の部屋を二部屋合わせて、60人規模の施設を考えています。

質問 60人規模の施設を建設予定とのことだが、現在、学童保育を受けている子どもたちは幼稚園児と小学生を合せると約90人に上る。建設を予定している施設は、小学生のみを対象としたものと考えていいのか。

教育課長 小学生を対象に検討しています。また、今後の児童数の推移を見ましても、60人規模で妥当だと考えています。

質問 保育所に通う子どもと、小学6年生までの子どもが、同じ園庭で遊ぶとい

うことは、いろいろな弊害があるのではないかと考える。小学生だけでも小学校の校庭を使うように分けるべきだと思うが、いかがか。

教育課長 保育園児と学童の子どもたちが一緒に遊ぶことは、いろいろな弊害があるのではないかと考える。小学生だけでも小学校の校庭を使うように分けるべきだと思うが、いかがか。

質問 教育委員会からも早期にと要望もあるということ



笹生 正己 議員



鈴木 辰也 議員

とだが、今はもう検討していくという時期ではなく、はつきりと建設年度を示すべきだと思うが。

副町長 まだ具体的に教育委員会と詰めを行っていないので、何年度ということ



空き家条例の早期制定を

都市交流施設の独自性は

質問 昨年の空き家家についての質問に「空き家バンクや条例制定も視野に入れ、十分な調査・検討をする」との回答であったが、その後どうなったのか。

だが、個人資産に係るものであり、議論は慎重に行うべきと考えています。引き続き検討していきます。

質問 どのように検討したのか。

総務企画課長 条例で代執

行などについての問題があり、結論が出ていません。増える空き家に、国も法制化を進めているようです。で、これも考慮し、検討を重ねているところです。

要望 実際、路地に面した

塀が倒れたこともある。国の結論を待つのではなく、早急な対応を願う。

市交流施設は、確固たるコンセプトや独自性が伝わってこないのでは説明願う。

訪れた方々が快適に過ごすことができる空間の提供を検討しています。

が分からない。「売り」にしたいものはなにか。

以前より厳しい運営状態だと聞く。後々「整備してもらって良かった」と言われるような施設、また運営を望む。

町有岸壁の賃貸借契約の内容は

佐久間ダム公園 経済効果優先の整備を

質問 町有岸壁の契約の内容は。

質問 業者に利用不可能であることを伝えてあるのか。

深掘り計画箇所は1カ所です。計画では海拔5mまで

質問 佐久間ダム公園の今後の取り組みは。

建物のため、民間への貸し出しは難しいと思われます。

町長 町有岸壁については、民間会社と賃貸借契約を締結しています。使用目的は、

町長 あくまでも契約書どおりで、それ以外はなにもありません。

(約29万㎡)の深掘りで、全量を場内表土等・その他

町長 植栽などを行い年間を通じて景観が楽しめるように努めています。駐車場等整備が必要と考えます。

石材運搬船係留用地及び碎石積出用地で期間は平成30年8月までです。

要望 町や業者にとつても大変重要なことなので利用できることを業者に伝えてほしい。

廃土石で埋め戻す計画であり、産業廃棄物及びその他有害物質等は搬入しない誓約になっています。なお、

質問 佐久間ダム公園の無料休憩所を民間活用すべきと思うかがか。

町長 コミュニティ助成事業を活用し、不特定多数の方の利用を目的に建設した

質問 契約上、外部からの荷揚げはできないと思うが、

質問 町内の深掘り採石場に対する対応は。

町長 町内には、廃止を含め7カ所の採石場があります。

町長 コミュニティ助成事業を活用し、不特定多数の方の利用を目的に建設した



吉浜の町有岸壁



行ってみませんか

身近にある美術館

「錦絵」は、多色刷りの浮世絵版画のこと。明治時代初期には、浮世つまり当時の出来事や風俗を描いた錦絵に、分かり易い記事を付けた錦絵新聞が流行しました。月岡芳年ら有名な絵師達が腕を振り、さしづめ現代の写真週刊誌の原点とも言えるものです。

菱川師宣記念館では、3月16日まで貴重な錦絵新聞（約70点）の特別展を開催しています。

さて、1月から3月にかけては、本町の日本水仙観光など南房総への花観光客が多く訪れます。小さな町の美術館である菱川師宣記念館にとっては、この時期が来館者数のピークとなります。

当記念館には、師宣の作品の他にも多くの浮世絵の

名品が常設展示されていますが、年に数回は、浮世絵に限らず現代美術など様々なジャンルの特別展が開催されています。

余暇がありましたら、100年以上も昔のニュースを錦絵新聞でご覧になりませんか。



町民の入館料金 一般200円・小中高生100円

議会の日誌

- | | | | |
|--------|-----------------------------|---------------|--------------------|
| 10月22日 | 産業常任委員会町内視察 | 12月10日～12月13日 | 第5回 議会定例会 |
| 10月30日 | 総務常任委員会町内視察 | 12月13日 | 議員全員協議会 |
| 11月22日 | 議員全員協議会及び小学校跡地等利用検討特別委員会協議会 | 1月8日 | 議会広報特別委員会 |
| 12月3日 | 議会運営委員会 | 1月14日 | 小学校跡地等利用検討特別委員会協議会 |

編集後記

保田小学校が今年3月で開校以来126年の歴史に幕を下ろす。

私が横浜から移住してきた頃、子どもたちの挨拶に感心し、そのことを校長先生に手紙を出させていたことがあった。

その後、講師として招かれ『保田川の自然と役割』について社会科の授業を行い「川は楽しい反面、水害などの怖さもある」ということを話したりもした。また、共にランドゴルフや囲碁を楽しみ、卒業式で祝いの挨拶もさせてもらった。

学校との関わりは11年と短い期間だったが、その間に沢山の思い出を子どもたちに貰った。みんな元気に夢に向かって挑戦している。嬉しいと願っている。

緒方猛